



ハードウェアを設置 Cluster and storage switches

NetApp
April 25, 2024

目次

ハードウェアを設置.....	1
BES-53248クラスタスイッチのハードウェアを設置します.....	1
BES-53248クラスタスイッチを設定します	1

ハードウェアを設置

BES-53248 クラスタスイッチのハードウェアを設置します

BES-53248 ハードウェアの設置については、Broadcom のドキュメントを参照してください。

手順

1. を確認します ["設定要件"](#)。
2. の手順に従います ["Broadcom 対応 BES-53248 クラスタスイッチインストールガイド"](#)。

次の手順

["スイッチを設定します"](#)。

BES-53248 クラスタスイッチを設定します

BES-53248 クラスタスイッチの初期セットアップを実行するには、次の手順を実行します。

作業を開始する前に

- の説明に従って、ハードウェアを設置します ["ハードウェアを設置"](#)。
- 次の点を確認しておきます。
 - ["設定要件"](#)
 - ["コンポーネントとパーツ番号"](#)
 - ["ドキュメントの要件"](#)

例について

設定手順の例では、スイッチとノードで次の命名法を使用しています。

- ネットアップのスイッチ名は `cs1` および `cs2`。2 つ目のスイッチ `_cs2` でアップグレードが開始されます。
- クラスタ LIF 名は、`node1` の場合は `「node1_clus1'」`、ノード 1 の場合は `「node1_clus1'」`、`node2` の場合は `「node2_clus2」` です。
- IPspace 名は `Cluster` です。
- `「cluster1 : : >」` プロンプトは、クラスタの名前を示します。
- 各ノードのクラスタポートには、という名前が付けられます `e0a` および `e0b`。を参照してください ["NetApp Hardware Universe の略"](#) をクリックします。
- ネットアップのスイッチでサポートされているスイッチ間リンク (ISL) は、ポート `0/55` と `0/56` です。
- ネットアップのスイッチでサポートされているノード接続は、デフォルトのライセンスを使用したポート `0/1~0/16` です。
- この例では 2 つのノードを使用しますが、1 つのクラスタには最大 24 のノードを含めることができます。

手順

1. シリアルポートをホストまたはシリアルポートに接続します。
2. 管理ポート（スイッチの左側にある RJ-45 レンチポート）を、TFTP サーバが配置されているネットワークと同じネットワークに接続します。
3. コンソールで、ホスト側のシリアル設定を行います。
 - 115200 ボー
 - 8 データビット
 - 1 ストップビット
 - パリティ：なし
 - フロー制御：なし
4. スイッチとしてログインします admin パスワードの入力を求められたら、Enterキーを押します。デフォルトのスイッチ名は* routing *です。プロンプトで、と入力します enable。これにより、スイッチ設定の特権 EXEC モードにアクセスできます。

例を示します

```
User: admin
Password:
(Routing) > enable
Password:
(Routing) #
```

5. スイッチ名を* cs2 *に変更します。

例を示します

```
(Routing) # hostname cs2
(cs2) #
```

6. 静的 IP アドレスを設定するには、例に示すように、「サービスポートプロトコル」、「ネットワークプロトコル」、および「サービスポート IP」コマンドを使用します。

デフォルトでは、サービスポートは DHCP を使用するように設定されています。IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイアドレスが自動的に割り当てられます。

例を示します

```
(cs2)# serviceport protocol none  
(cs2)# network protocol none  
(cs2)# serviceport ip ipaddr netmask gateway
```

7. 次のコマンドを使用して結果を確認します。

'How serviceport

例を示します

```
(cs2)# show serviceport  
Interface Status..... Up  
IP Address..... 172.19.2.2  
Subnet Mask..... 255.255.255.0  
Default Gateway..... 172.19.2.254  
IPv6 Administrative Mode..... Enabled  
IPv6 Prefix is .....  
fe80::dac4:97ff:fe71:123c/64  
IPv6 Default Router.....  
fe80::20b:45ff:fea9:5dc0  
Configured IPv4 Protocol..... DHCP  
Configured IPv6 Protocol..... None  
IPv6 AutoConfig Mode..... Disabled  
Burned In MAC Address..... D8:C4:97:71:12:3C
```

8. ドメインとネームサーバを設定します。

「configure」を実行します

例を示します

```
(cs2)# configure  
(cs2) (Config)# ip domain name company.com  
(cs2) (Config)# ip name server 10.10.99.1 10.10.99.2  
(cs2) (Config)# exit  
(cs2) (Config)#
```

9. NTP サーバを設定？

- a. タイムゾーンと時刻の同期（SNTP）を設定します。

「NTP」

例を示します

```
(cs2) #  
(cs2) (Config) # sntp client mode unicast  
(cs2) (Config) # sntp server 10.99.99.5  
(cs2) (Config) # clock timezone -7  
(cs2) (Config) # exit  
(cs2) (Config) #
```

EFOSバージョン3.10.0.3以降の場合は、コマンドを使用します ntp。

ntp

例を示します

```
(cs2) configure  
(cs2) (Config) # ntp ?  
  
authenticate          Enables NTP authentication.  
authentication-key    Configure NTP authentication key.  
broadcast             Enables NTP broadcast mode.  
broadcastdelay        Configure NTP broadcast delay in  
microseconds.  
server               Configure NTP server.  
source-interface      Configure the NTP source-interface.  
trusted-key           Configure NTP authentication key number  
for trusted time source.  
vrf                  Configure the NTP VRF.  
  
(cs2) (Config) # ntp server ?  
  
ip-address|ipv6-address|hostname  Enter a valid IPv4/IPv6 address  
or hostname.  
  
(cs2) (Config) # ntp server 10.99.99.5
```

- b. 時間を手動で設定します。

「clock」

例を示します

```
(cs2)# config
(cs2) (Config)# no sntp client mode
(cs2) (Config)# clock summer-time recurring 1 sun mar 02:00 1 sun
nov 02:00 offset 60 zone EST
(cs2) (Config)# clock timezone -5 zone EST
(cs2) (Config)# clock set 07:00:00
(cs2) (Config)# *clock set 10/20/2020

(cs2) (Config)# show clock

07:00:11 EST(UTC-5:00) Oct 20 2020
No time source

(cs2) (Config)# exit

(cs2)# write memory

This operation may take a few minutes.
Management interfaces will not be available during this time.

Are you sure you want to save? (y/n) y

Config file 'startup-config' created successfully.

Configuration Saved!
```

次の手順

"EFOS ソフトウェアをインストールします"。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。